

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる

本年もよろしく願いいたします



西徳寺本堂

新年の挨拶

明けましておめでとうございます

本年はいよいよ本堂大改修(十月より)着工となります。

すでに多くの方々からご寄付のお力添えを賜っておりますこと、衷心より感謝申し上げます。引き続き、本年もご協力何卒お願いいたします。

また工事に伴い、ご迷惑やご不便をおかけいたしますが、詳細については随時、「えこお」にてご案内させていただきます。その他、ご不明点についてはお気軽に西徳寺にお問い合わせください。

本年もよろしくお願い申し上げます。

西徳寺住職 山崎 哲



今月の予定は別紙「令和8年のあゆみ」をご覧ください



1月の山門の言葉

しっぽう 七宝の獄にぞいましむる 『正像末和讃』



「探し物は何ですか？ 見つけにくいものですか？」
井上陽水の代表曲である「夢の中へ」の冒頭に出てくる有名なフレーズである。

先日鍵を失くした（と思い込んでいた）。失くしたと気付くまでは全く気にも留めていなかったが、失くしたと分かった途端、焦燥感や絶望感、自分に対しての失望感に苛まれた。幸い自分の勘違いで、見つかったからよかったです。本当に肝を冷やした。

自分が失くしたことに気付いていれば、何を探せばいいのか見当がついているので、まだマシである。失くしていることに無自覚であることが、大問題なのである。

親鸞聖人はそういう我々の在り方を、「七宝の獄」という言葉で言い表している。金銀瑠璃等の宝が散りばめられた、要は私にとって居心地のいい世界である。

鍵を失くしたのは自分の責任なのに、誰かのせいにしてみたり、私のように鞆のせいしてみたり。気が付けば、いつも自分が是でその他は非としている。私個人を大切にし、他との関わりを蔑ろにする在り方。非常に閉塞的であり、その生き方を牢獄の中を生きていると明らかにされている。しかしいかんせん居心地がいい世界なので、まさか自分が牢獄にいるとは夢にも思わない。

まさしく「夢の中へ」埋没している私たち。その夢の中にいる私を叩き起こそうとするのが仏の智慧である。年頭にあたり、目を覚ませと阿弥陀が叫んでいる。その叫び声に耳を傾ける一年でありたい。

（蓮井 邦宗 記）

顧問のカレンダーに聞く



み教えによつて
自分のありのままの
すがた
相が
知られるのです

“ありのまま”、きれいに聞こえるこの言葉ですが、私のありのままはとても人様にお披露目できるものではありません。

親鸞聖人には法然上人という師がおられました。その師を通して、私の中の嫌なところ、苦手なところが見えてくるのです。

煩惱具足の凡夫が、私の真の相であります。煩惱を抱える身であるからこそ、教えを聞く聞法が勧められるのであります。



The teachings show us a way to see ourselves in a true light, as we really are.



お蕎麦ナビでは西徳寺にご法事、またはお墓参りに来られた方が立ち寄れる飲食店をご紹介します。

今回ご紹介するのは西徳寺から徒歩7分のところにある生蕎麦 辰巳庵です。創業は昭和23年(1948年)。元は秋葉原で電灯の笠を作っていたそうです。初代が流山の蕎麦屋で修行され、蕎麦屋を始められました。

今は3代目が後を継がれ、4代目の息子さんと一緒に店を営んでおられます。そばだけでなく、ご飯物からラーメンまでメニューは豊富で、テレビやラジオの取材も入ることがあるそうです。地元の方に愛され、日曜日は昼呑みを楽しむ方もいらっしゃいますが、土地柄もあり出前の注文が多く、実は西徳寺でもよく出前をお願いしています。

ぜひ一度、お墓参りの後にでもお立ち寄りください。おススメです。



席は全部で16席
ゆっくりお食事をいただけます



テレビにも紹介されたカツカレー



熱々で美味しい
肉味噌煮込みうどん
(餅入り)



天ぷらがたっぷりの鳥天ざるそば



夏に人気冷やしラーメン(和風)

主なメニュー

●温かいそば・うどん

・かけ ¥600 ・たぬき ¥700 ・きつね ¥750 ・カレー南蛮 ¥900 ・海老天 ¥1,100

●冷たいそば・うどん

・冷かけ ¥600 ・もり ¥600 ・ざる ¥750 ・冷やしたぬき ¥950 ・冷やしきつね ¥1,000
・冷やしサラダ ¥1,000 ・冷やし海老天 ¥1,300 ・冷麦 ¥1,000(夏季限定)

●鍋焼き

・味噌煮込みうどん ¥1,100 ・肉味噌煮込みうどん(餅入り) ¥1,200 ・鍋焼きうどん ¥1,350

●天せいろ

・野菜天もり ¥1,100 ・野菜天ざる ¥1,250 ・鳥天ざる ¥1,450 ・海老天ざる ¥1,550

●中華

・ラーメン ¥700 ・塩ラーメン ¥700 ・五目中華 ¥950 ・ネギ味噌ラーメン ¥1,000

●ご飯物

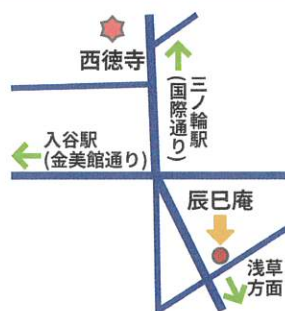
・たぬき丼 ¥850 ・親子丼 ¥1,000 ・カツ丼 ¥1,150 ・海老天重 ¥1,500 ・チャーハン ¥850
・カレーライス ¥850 ・カツカレー ¥1,250 ・肉野菜定食 ¥1,000 ・ハンバーグ定食 ¥1,150

●飲み物

・サイダー ¥300 ・オレンジ ¥300 ・瓶ビール ¥600 ・ハイボール ¥600 ・そば湯割り ¥500

※その他メニュー多数あります 曜日によって日替わりランチメニューがあります

※金額は全て税込み 2025年12月11日時点での価格です



生蕎麦 辰巳庵

〒111-0031 東京都台東区千束3-8-5

☎ 03-3873-5522

営業時間: 11:00 ~ 19:00 定休日: 土曜日



外観

中央ブロック会聞法会

12月7日(日)、西徳寺にて中央ブロック会聞法会を開催しました。前回に引き続き『歎異抄』第2章を学びました。

私たち人間は何を聞いたかよりも、誰から聞いたかに重点を置く。言葉ではなく人に依存してしまう、そういう偏った聞き方をしてしまう問題を抱えている。そのことを親鸞聖人は関東から命がけで訪ねてこられた門弟方に見られた。だから「ひとえに往生極楽のみちをといきかんがためなり」と言い切っておられるのである、と教えていただきました。

次回は来年4月26日(日)開催予定です。大勢のご参加をお待ちしております。

(担当：蓮井 邦宗 記)



燈虹塾セミナー

西徳寺は歌舞伎と大変縁のある寺であります。今回は演目「助六」を通じて、歌舞伎観劇の楽しみ方を学びました。

講師を務めていただきましたのは歌舞伎研究の第一人者・光延真哉先生（東京女子大学教授）です。「伝統というのはまったく同じことを淡々と繰り返しているように思いがちですが、その時代に応じてより楽しめるように努力をしているんです」といった内容に驚かされました。また様々な演目をご紹介いただきたいと感じた、楽しい時間でありました。

(高橋 淳 記)



ポイント

この場面を「股くぐり」と通称。漢の劉邦(りゅうほう)の臣韓信(かんしん)の若い頃の逸話が由来。以下、楽屋オチの数々。

- ・「1月に押し戻された」=2010年1月、勘三郎の『京鹿子娘道成寺』で団十郎が「押戻」を動めた。
- ・「夏雄」=団十郎の本名。
- ・「大病を克服」=白血病から2006年5月に復帰。
- ・「孝俊」=13代目の本名。袱紗は団十郎家の紋「三升」。
- ・「ひい爺さん」=5代目菊五郎のこと。



セミナーの様子

西徳寺本堂令和大改修

いよいよ3月より「瓦」が境内に搬入されます。「瓦懇志」のご協力を賜った方々のお名前を、順次記入してまいります。

なお、ご自身で記入したいというご要望がございます。ご記入いただけますので、ご希望の方はお問い合わせください。

また、搬入の都合上、駐車スペースに限りが出てまいります。特に、土日は公共の交通機関や近隣のコインパーキングご利用などのご協力をいただければと存じます。

西徳寺住職 山崎 哲



蓮井邦宗君「光照寺」入寺のお知らせ

この度、西徳寺で17年勤務した蓮井邦宗君が西徳寺を退職し、福井県越前市の「光照寺」に住職として入寺する運びとなりました。

現在は、婦人会や中央ブロック会を担当し、そのほかの面でも西徳寺では無くてはならない存在であります。彼の退職は非常に手痛いというのが正直な気持ちですが、この度の入寺のご縁をいただいたのも、そういう蓮井君だからこそと感じております。

福井の地で、さらなる飛躍を願い、また外から西徳寺を支えてもらえることを深く願うところであります。

なお、西徳寺勤務は今年の令和8年9月末迄を予定しております。

改めて今後の「えこお」において、本人より皆様にご挨拶申し上げます。

西徳寺住職 山崎 哲



坊さんのツブヤッター



@りゅうにい

先日、友人の結婚式にて、高校の同級生と漫才をした。ど派手にスベった初舞台とはなったが、なぜか気持ちがよかった。ステージから見下ろす景色、自分たちを照らす光、向けられる拍手、そして、ウケたりスベったりした時の何とも言えない、経験したことないような感覚。その全てがぎゅっと詰まった濃密な五分間であった。友よ、貴重な体験をさせてくれてありがとう。お幸せに。

#相方は売れない芸人 #漫才なのにスタンドマイクが二つ #夢があるから



えこお志お礼

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

滋賀県 仏道寺 様

品川区 市田 幸子 様



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

ついこの前、平成から令和になったと思ったら、もう令和8年。時の流れの早さを感じます。私が西徳寺に入寺したのは、平成21年。もう17年前です。その間、多くのご門徒さんとのご縁をいただき、何とかやってまいりました。「お育てをいただく」という言葉をよく聞きますが、それは過去形ではなく、今も様々な声をいただくことでお育てをいただいているのだと感じます。

良縁悪縁、みなご縁。・・・いただききれませんが、今年も聞く耳を大切に、1年歩んでまいりたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(編集長 仲井 真裕 記)



昨年11月、本山の御正忌報恩講を勤めてきました

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。



saitokuji@ce.wakwak.com



http://saitokuji.tobihiro.jp/



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせてください。